

識字・日本語ボランティアのための

ス テ ツ プ ア ツ プ 講座

第1回

3/1(土)

10:00~12:00

それはあなたが気にしすぎ...と言ってしまう前に 学んでおきたいこと

—在日外国人が経験するマイクロアグレッション（見えにくい偏見・差別）について

講師：朴利明（ぱくりみよん）さん

（一財）アジア・太平洋人権情報センター（ヒューライツ大阪）研究員

「箸が使えて凄い！」「礼儀正しくて日本人より日本人らしい！」...いっけん善意から出た言葉でも外国人に対する偏見が隠れていることがあります。露骨な差別とくらべて些細なことと見過ごされがちだからこそ、積み重なることでダメージは深刻化します。そんな見えづらい差別（マイクロアグレッション）との向き合い方について考えます。

第2回

3/8(土)

10:00~12:00

在日ベトナム人の増加をとらえる

—将来を育む日本語交流に向けて

講師：加藤 丈太郎（かとう じょうたろう）さん

（武庫川女子大学 文学部 英語グローバル学科 専任講師）

日本で生活するベトナム人の数は、60万人を超えました。技能実習生、留学生に加え、特定技能者、エンジニア等の就労者が急増しています。この講座では、ベトナム人がなぜ来日したのか、また、いかなる将来を望んでいるのかを考えます。そして、彼/彼女らの将来を育む日本語交流のあり方を参加者の皆さまと共に展望できればと思います。

第3回

3/15(土)

10:00~12:00

大阪市の外国人住民の状況と地域多文化共生

—(公財)大阪国際交流センターの取り組みから

講師：鄭 淑仁（ちよん すくいん）さん

（公益財団法人 大阪国際交流センター 国際交流課長代理）

今、大阪市の市民の15人に1人は外国人です。大阪市の「外国人のための相談窓口」では、日々いろいろな相談に対応しています。外国人住民への相談対応から見てくる大阪市の外国人住民の状況を知り、外国人住民と共生するために必要なことについて考えます。

【対象】 ●大阪市内の識字・日本語教室で活動中の方
●「識字・日本語交流ボランティア入門講座」を受講し、さらに深く学びたい方

【定員】 各回40名（多数抽選）

【締切】 2月19日（水）

【会場】 大阪市立総合生涯学習センター（大阪市北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階）

➡お申込みは裏面をご覧ください